

社会福祉法人弥栄福祉会 決算監査指摘事項 (h 2 9 . 5 . 2 3 講評)

法人本部・各事業所共通

*社会福祉法の改正、社会福祉法人改革に関連する研修会に複数の役員が参加されている。役員使命感と熱意に敬意を表したい。今後とも弥栄福祉会の経営が適切に推進されるよう法人事務局体制の強化など組織活性化に向けてご尽力をお願いしたい。

*働き方改革など労働環境の改革が課題となっている。職場環境や職員のメンタル面等の実態把握をすすめ、就労意欲を高めるための方策を展開する必要と感じている。職員を対象に意識調査を行うことを提案したい。

*看護職において、各事業所間の業務連携、診療所との緊急時連携などが協議・研修を行う会議が設置され、有効に機能していると考えます。他の職種（事務職、相談職、介護職、栄養職）においても業務連携・効率・有効な業務改善のための研修、研究等を行うことが必要と思うので検討されたい。

*職員の欠員補充、増員については各事業所が個別にハローワークに採用募集をかけている。全事業所の定年退職者の動向、経営体制の強化のための専門職等の確保などの職員採用計画を人事異動を含めて検討され、法人の経営方針に明確にして（理事会の承認）実施されることが望ましい。